



2024年1月11日

各位

会社名 株式会社エーアイテイー
代表者名 代表取締役社長 矢倉英一
(コード番号: 9381 東証プライム市場)
本社所在地 大阪府大阪市中央区本町二丁目1番6号
問合せ先 執行役員 経理財務部長 内田利明
電話番号 (06) 6260-3450(代表)

連結業績予想の修正及び個別業績予想に関するお知らせ

最近の動向等を踏まえ、2023年4月13日に公表しました2024年2月期(2023年3月1日～2024年2月29日)の業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

また、個別業績予想につきましては、重要性の観点から公表を行っておりませんが、2024年2月期の個別業績の予想値につきまして、前年実績値との間に差異が生じる見込みであるため、併せてお知らせいたします。

記

1. 2024年2月期 通期連結業績予想数値の修正 (2023年3月1日～2024年2月29日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	70,000	5,300	5,620	3,700	157.49
今回修正予想 (B)	50,600	4,050	4,250	2,820	120.03
増減額 (B-A)	△19,400	△1,250	△1,370	△880	
増減率 (%)	△27.7	△23.6	△24.4	△23.8	
(ご参考) 前期実績 (2023年2月期)	69,463	5,288	5,605	3,684	156.85

2. 2024年2月期 通期個別業績予想数値 (2023年3月1日～2024年2月29日)

	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	27,800	4,100	3,160	134.50
増減額 (B-A)	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2023年2月期)	41,823	4,249	3,084	131.28

3. 連結業績予想の修正及び個別業績における前年実績値と個別業績予想値の間に差異が生じる見込みとなった理由

<連結業績予想修正の理由>

当社グループの収益の主軸となる海上コンテナ輸送では、コロナ禍において高騰した海上運賃が需給バランスの正常化に伴って前年同期比で下落し、当社グループで最も貨物の取扱量が多い中国航路でも海上運賃の下落が続く状況となりました。また、当初の想定を超えた水準で下落した航路もありました。

この状況下、当社グループでは、顧客の利便性を更に高めるため、デジタル戦略を強く推進しながら、運賃下落による収益の低下要因を営業努力による取扱高増加をもって補うべく、精力的に営業活動を展開してまいりました。

しかしながら、海上運賃の下落が続く中で、コロナ禍での巣ごもり需要により、輸入量が増加した雑貨関連や家具等の消費財は、需要の一巡や輸入者の在庫調整、物価高による消費者の買い控え等により輸入量が減少しており、国際貨物の取扱量は低調な推移となっております。また、第3四半期では、秋冬物のアパレル商材の輸入が活発になる時期ではあるものの、荷動きは力強さを欠く状況となりました。未だ市場全体の荷動きも弱く、厳しい事業環境は続いており、当初の想定通りの貨物集荷が難しい状況下にあります。

このため、2024年2月期の営業収益は、2023年4月13日に公表しております予想値を下回る見込みとなりました。また、営業利益以下の各利益は、売上総利益率の改善並びに費用の抑制を図ること等で当初の想定を上回る利益率で推移しているものの、営業収益の減少の影響が大きく、それぞれで予想値を下回る見込みとなりました。

これらの要因により、2024年2月期の連結業績予想値を修正いたします。

なお、2024年2月期の期末配当予想につきましては、変更ございません。

<個別業績における前年実績値と個別業績予想値の間に差異が生じる見込みとなった理由>

営業収益は、連結と同様の要因により、前年実績値との間に差異が生じる見込みとなりました。また、経常利益、当期純利益についても、連結同様、営業収益の減少による利益の低下はありますが、営業外収益で連結子会社からの受取配当金を計上したことなどにより、経常利益の減少率は営業収益の減少率に比べて大きく縮小する見込みであり、当期純利益は前年実績値を上回る見込みとなりました。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上